

岡山県 2025 年度の雇用動向に関する企業の意識調査

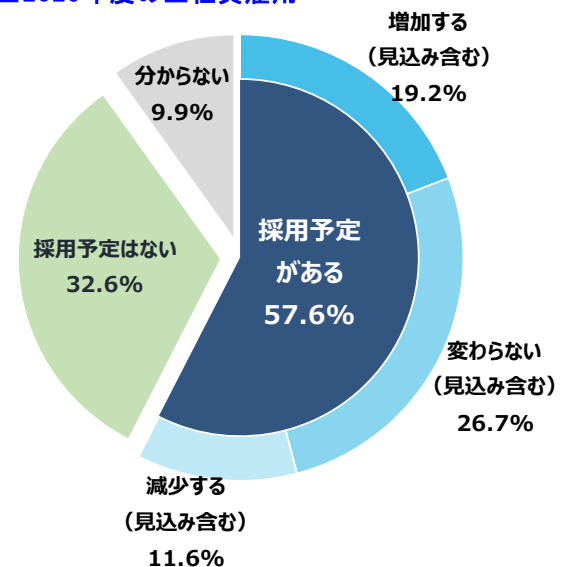
正社員「採用ある」57.6%、4年ぶりに6割下回る ～安定した人手の確保が重要課題に～

はじめに

2024 年 10 月の少数与党の発足に加え、今年 1 月の第二次トランプ政権の誕生などにより、関税や株価、為替、国際情勢などが絡み合い、取り巻く経営環境が大きく変化している。これまで以上に不確実性が高まるなか、継続的な賃金の引き上げ、働きやすい職場環境を整備できる企業へ優秀な人材が集まりやすくなる一方で、中小・零細企業における人手不足のさらなる深刻化が懸念される。岡山県における 2 月の有効求人倍率は 1.46 倍となり、全国で 5 番目に高かった。また、帝国データバンク広島支店が 3 月 11 日にリリースした「中国地方 人手不足に対する企業の意識調査（2025 年 1 月）」では、正社員が「不足している」と回答した中国地方の企業は 52.0%にのぼり、人材の維持・確保が大きな経営課題となっている。

帝国データバンク岡山支店では、岡山県に本社を置く企業へ 2025 年度の雇用動向に関する意識調査を実施した。調査期間は 2025 年 2 月 14 日～2 月 28 日、調査対象は岡山県に本社を置く企業 455 社で、有効回答企業数は 172 社（回答率 37.8%）。なお、雇用動向に関する調査は 2005 年 2 月以降、毎年実施し、今回で 21 回目。

■2025年度の正社員雇用



注1: 母数は、有効回答企業172社

注2: 小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない

調査結果（要旨）

- 2025 年度の正社員採用、「予定がある」企業は 57.6%、4 年ぶりに 6 割を下回る業種別、『卸売』（65.5%）、『サービス』（60.6%）が上位に
- 2025 年度の非正社員採用、「予定がある」企業は 40.1%、2 年連続で前年度を下回る業種別、『サービス』が 48.5%で最多

1. 2025 年度の正社員採用、「ある」は 57.6%、4 年ぶりに 6 割を下回る

2025 年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月入社）の正社員（新卒・中途入社）の採用状況について尋ねたところ、「採用予定がある」

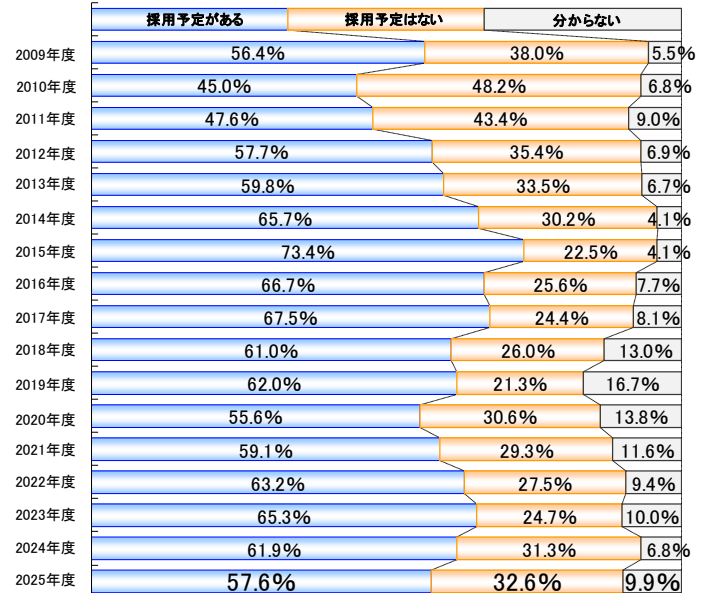
（「増加する」「変わらない」「減少する」の合計）と回答した企業は、172 社中 99 社で、構成比 57.6%を占めた。前年調査（2024 年度）より 4.3 ポイント低く、4 年ぶりに 6 割を下回った。一方、「採用予定はない」は 32.6%（56 社）となった。前年調査より 1.3 ポイント高く、2 年連続で 3 割を超えた。なお、「分からない」は 9.9%（17 社）だった。

規模別でみると、「採用予定がある」では、『大企業』が構成比 92.9%（26 社）となった。前年調査（93.8%）より 0.9 ポイント低かったものの、2 年連続で 9 割を超えた。『中小企業』は 50.7%（73 社）となった。前年調査（54.9%）より 4.2 ポイント低く、2 年連続で 6 割を下回った。一方、「採用予定はない」では、『中小企業』（37.5%・54 社）が『大企業』（7.1%・2 社）より 30.4 ポイントも高かった。

業種別（母数 10 社以上）でみると、「採用予定がある」では、『卸売』

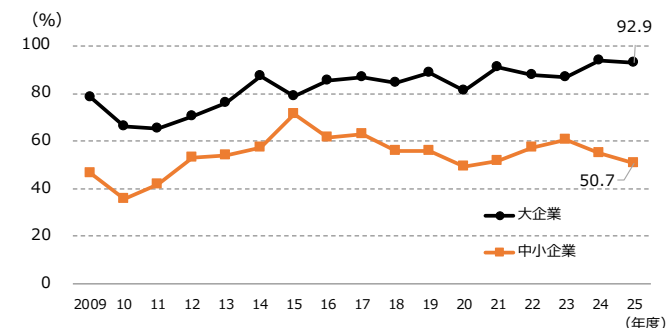
（構成比 65.5%・19 社）が最も高く、『サービス』（30.3%・10 社）が続いた。

■正社員雇用の推移



注1:「採用予定がある」は、「増加する(見込み含む)」「変わらない(見込み含む)」「減少する(見込み含む)」の合計
 注2:小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない

■正社員の「採用予定がある」割合の推移～規模別～



■2025年度の正社員雇用

(構成比%, カッコ内社数)						
	採用予定がある	増加する (見込み含む)	変わらない (見込み含む)	減少する (見込み含む)	採用予定はない	分からない
全国	58.8 (6,372)	21.7 (2,352)	28.4 (3,080)	8.7 (940)	28.5 (3,086)	12.7 (1,377)
岡山	57.6 (99)	19.2 (33)	26.7 (46)	11.6 (20)	32.6 (56)	9.9 (17)
大企業	92.9 (26)	25.0 (7)	42.9 (12)	25.0 (7)	7.1 (2)	0.0 (0)
中小企業	50.7 (73)	18.1 (26)	23.6 (34)	9.0 (13)	37.5 (54)	11.8 (17)
うち小規模	27.0 (17)	3.2 (2)	22.2 (14)	1.6 (1)	54.0 (34)	19.0 (12)
農・林・水産	33.3 (1)	0.0 (0)	33.3 (1)	0.0 (0)	33.3 (1)	33.3 (1)
金融	100.0 (4)	25.0 (1)	75.0 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
建設	60.0 (15)	16.0 (4)	32.0 (8)	12.0 (3)	28.0 (7)	12.0 (3)
不動産	16.7 (1)	0.0 (0)	16.7 (1)	0.0 (0)	66.7 (4)	16.7 (1)
製造	60.0 (27)	17.8 (8)	24.4 (11)	17.8 (8)	33.3 (15)	6.7 (3)
卸売	65.5 (19)	24.1 (7)	37.9 (11)	3.4 (1)	24.1 (7)	10.3 (3)
小売	36.8 (7)	15.8 (3)	15.8 (3)	5.3 (1)	47.4 (9)	15.8 (3)
運輸・倉庫	62.5 (5)	25.0 (2)	0.0 (0)	37.5 (3)	37.5 (3)	0.0 (0)
サービス	60.6 (20)	24.2 (8)	24.2 (8)	12.1 (4)	30.3 (10)	9.1 (3)

注1: 網掛けは、岡山県の全体以上を表す
 注2: 全国の母数は有効回答企業1万835社、岡山県は172社

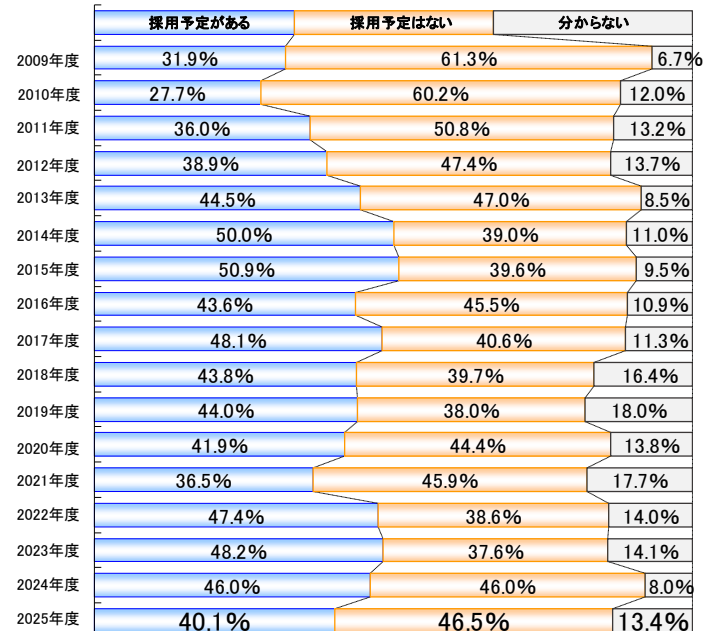
2. 2025 年度の非正社員採用、「ある」は 40.1%、2 年連続で前年度下回る

2025 年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月入社）の非正社員（派遣社員、パート・アルバイトなど）の採用状況について尋ねたところ、「採用予定がある」（「増加する」「変わらない」「減少する」の合計）と回答した企業は、172 社中 69 社で、構成比 40.1%を占めた。前年調査（2024 年度）より 5.9 ポイント低く、2 年連続で前年度を下回った。一方、「採用予定はない」は 46.5%（80 社）となった。前年調査より 0.5 ポイント高く、2 年連続で 45%を上回った。なお、「分からない」は 13.4%（23 社）だった。

規模別でみると、「採用予定がある」では、『大企業』が構成比 64.3%（18 社）となった。前年調査（68.8%）より 4.5 ポイント低かったものの、4 年連続で 6 割を上回った。『中小企業』は 35.4%（51 社）となった。前年調査（41.0%）より 5.6 ポイント低く、4 年ぶりに 4 割を下回った。一方、「採用予定はない」では、『中小企業』（52.8%・76 社）が『大企業』（14.3%・4 社）より 38.5 ポイントも高かった。

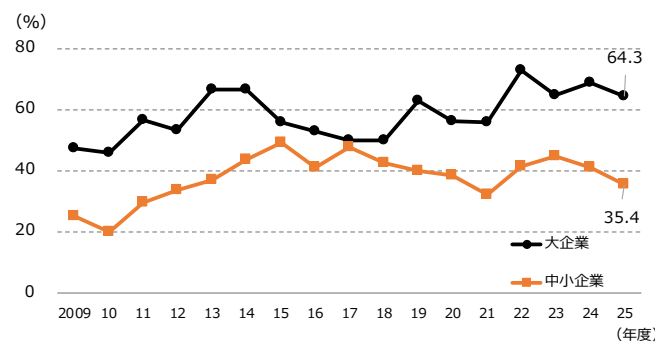
業種別（母数 10 社以上）でみると、「採用予定がある」では、『サービス』（構成比 48.5%・16 社）が最も高く、『製造』（44.4%・20 社）、『建設』（40.0%・10 社）が続いた。一方、「採用予定はない」では、『卸売』（48.3%・14 社）が最も高く、『サービス』（45.5%・15 社）、『製造』（44.4%・20 社）、『建設』（44.0%・11 社）が続いた。

■非正社員雇用の推移



注1:「採用予定がある」は、「増加する(見込み含む)」「変わらない(見込み含む)」「減少する(見込み含む)」の合計
 注2: 小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない

■非正社員の「採用予定がある」割合の推移～規模別～



■2025年度の非正社員雇用

		採用予定がある				採用予定はない		分からない		合計	
		増加する (見込み含む)	変わらない (見込み含む)	減少する (見込み含む)		増加する (見込み含む)	変わらない (見込み含む)	減少する (見込み含む)		増加する (見込み含む)	変わらない (見込み含む)
全国	41.7 (4,513)	11.1 (1,201)	24.6 (2,668)	5.9 (644)	42.5 (4,601)	15.9 (1,721)	100.0 (10,835)				
岡山	40.1 (69)	8.7 (15)	26.7 (46)	4.7 (8)	46.5 (80)	13.4 (23)	100.0 (172)				
大企業	64.3 (18)	3.6 (1)	46.4 (13)	14.3 (4)	14.3 (4)	21.4 (6)	100.0 (28)				
中小企業	35.4 (51)	9.7 (14)	22.9 (33)	2.8 (4)	52.8 (76)	11.8 (17)	100.0 (144)				
うち小規模	22.2 (14)	6.3 (4)	14.3 (9)	1.6 (1)	58.7 (37)	19.0 (12)	100.0 (63)				
農・林・水産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	66.7 (2)	33.3 (1)	100.0 (3)				
金融	75.0 (3)	0.0 (0)	50.0 (2)	25.0 (1)	25.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (4)				
建設	40.0 (10)	0.0 (0)	32.0 (8)	8.0 (2)	44.0 (11)	16.0 (4)	100.0 (25)				
不動産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	83.3 (5)	16.7 (1)	100.0 (6)				
製造	44.4 (20)	11.1 (5)	26.7 (12)	6.7 (3)	44.4 (20)	11.1 (5)	100.0 (45)				
卸売	37.9 (11)	10.3 (3)	27.6 (8)	0.0 (0)	48.3 (14)	13.8 (4)	100.0 (29)				
小売	31.6 (6)	15.8 (3)	10.5 (2)	5.3 (1)	36.8 (7)	31.6 (6)	100.0 (19)				
運輸・倉庫	37.5 (3)	12.5 (1)	25.0 (2)	0.0 (0)	62.5 (5)	0.0 (0)	100.0 (8)				
サービス	48.5 (16)	9.1 (3)	36.4 (12)	3.0 (1)	45.5 (15)	6.1 (2)	100.0 (33)				

注1: 網掛けは、岡山県の全体以上を表す

注2: 全国の母数は有効回答企業1万8335社、岡山県は172社

まとめ

2025 年度に正社員の「採用予定がある」と回答した岡山県の企業は 57.6%となり、4 年ぶりに 6 割を下回った。また、非正社員の「採用予定がある」と回答した企業は 40.1%となり、2 年連続で前年度を下回った。少子高齢化の進展に伴い、労働人口の減少が深刻な問題となっており、特に、若年層の労働市場への参入が限られているなか、今年 4 月からは高齢者雇用安定法の改正により、すべての企業に 65 歳までの雇用確保制度を設けることが義務化された。

大手企業や中堅企業に比べて、価格交渉力や財務力に乏しい中小・零細企業のなかには、人手不足の課題が浮き彫りになっているにも関わらず、予定する募集人員の確保が難しく、新たな採用を控えざるを得ない状況を余儀なくされている企業も多い。

さらに、上昇する人件費を含むコストを販売価格に転嫁することが求められる一方で、業務の効率化や省人化への対応も急務であり、今後、計画人員を安定して採用できるかどうか重要なカギとなるであろう。

【企業からの声】

- ・採用したいが応募がない。研修生や外国人雇用などを検討中 (機械器具卸)
- ・未経験者など対象を広げても応募者が少なく、採用は減少する見込み (看板・標識製造)
- ・業績は良く、給与も同じ規模の企業より高いと思われるが、人材は集まっていない (看板・標識製造)
- ・新卒よりも即戦力の雇用を求めている。流動性に対応するためM&Aなどの選択肢も検討している (その他サービス)
- ・「年収の壁」を意識する従業員もいるため、働き控えが生じている (自動車部品製造)
- ・新入社員の採用は会社の発展には必要ではあるが、財務とのバランスが重要 (専門サービス)
- ・各社が外国人の雇用に苦労しているとの声を聞く (化学品製造)
- ・専門職の採用が困難であると感じている (中古自動車卸)
- ・高卒採用がここ数年厳しく、応募が全くない状況が続いている (その他サービス)
- ・退職者分の採用を必ず行いたい、採用が難しくなっている (衣料品製造)
- ・新入社員の育成も大切だが、中途採用も充実させたい。また、再雇用 (60 歳以上) の取り組みにも必要性を感じている (美容業)

【問い合わせ先】 ㈱帝国データバンク 岡山支店 担当：越久田

TEL 086-224-4681 FAX 086-223-1719

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。